

治安の向上

○悪質・重要な犯罪の徹底検挙

- ・科学捜査を積極的に取り入れた迅速・的確な捜査の実施

○犯罪抑止総合対策の推進

- ・街頭防犯カメラ設置場所の拡大 19,530(-) ⇒42頁
- ・繁華街等での迷惑な客引き行為の禁止等 ⇒43頁

○交通安全対策の推進

- ・交通安全施設整備 599,780(831,878)
(交通管制センターの整備、信号機の整備などの交通安全施設整備)
- ・交通安全活動 17,366(13,999)
(子どもや高齢者を重点とした交通安全教育等の実施)

○少年非行防止・保護総合対策の推進

- ・きのくにスクールサポート 16,765(16,729)
(少年非行防止教室や非行やいじめ等の相談・支援活動の実施)
- ・非行少年等の立ち直り支援 831(853)
(居場所づくり等による立ち直り支援の実施)

○サイバー犯罪の取締り

- ・サイバーパトロール 23,098(30,974) ⇒44頁
- ・(新)警察官の増員【7名】
(サイバー犯罪の取締強化のため、警察官7名増員)

○暴力団等組織犯罪対策の推進

- ・暴力団犯罪による被害防止・保護対策の推進

○警察の基盤整備

- ・御坊警察署新築 987,919(203,491)
- ・田辺警察署新築 97,354(37,195)

一人ひとりをきめ細かく支える

- ・若者自立支援 43,568(57,881)
(困難を抱えた青少年に対する総合相談窓口の設置等)
- ・ひきこもりお助けネット 10,907(11,870)
(ひきこもり者社会参加支援センターでの専門家支援や社会体験の実施)

安心の暮らしづくり

○消費生活相談体制の充実

- ・消費者行政の活性化 68,094(65,008)
(消費生活相談員の養成確保、市町村の消費生活相談窓口の充実強化)

○食の安心の確保

- ・HACCP導入促進 1,943(2,071)
(食品の生産(農場、養殖場等)、製造・加工段階での衛生管理認証制度の運用と普及)
- ・食品の安全確保推進プロジェクト 2,515(2,647)
(食の安全タウンミーティングの開催等)
- ・食品表示適正化推進 4,864(3,309)
(食品表示推進者の育成)
- ・わかやま農産物安心プラス 14,261(15,746)
(収穫前、出荷前の農薬検査に取り組む団体を認証)

街頭防犯カメラ設置場所の拡大

平成24年度：19,530千円
(- 千円)

現状・課題

- ・ 犯罪率（人口千人当たりの刑法犯認知件数）が全国ワースト15位（同規模県ではワースト2位）
- ・ 繁華街等での犯罪発生割合が高い
- ・ 今後、国体や高野山開創1200年祭等のイベントで来県者の増加が予測

治安の改善に取り組む必要

◇犯罪の発生割合が高い地域等に街頭防犯カメラを設置

【3年計画】

平成24年度 和歌山市内繁華街 9箇所18台
 平成25年度 田辺市内繁華街 6箇所12台
 平成26年度 子ども女性危険箇所（調査・検討中）

【設置基準】

- ・ 県下における代表的な繁華街
- ・ 暴力団事務所が存在する地域
- ・ 犯罪密度が県下全体の概ね10倍以上
- ・ 暴力団抗争や暴動により治安が急激に悪化するおそれがある地域
- ・ 子どもや女性に対する性的犯罪が発生し、または発生するおそれがある地域

【発生件数の多い犯罪】

順位	罪種・手口	件数
1	自転車盗	1,851
2	器物損壊	1,508
3	万引き	1,139
4	車上ねらい	795
5	オートバイ盗	457
6	部品ねらい	407

(H23 1~12月)

<街頭犯罪>

路上強盗、暴行、傷害、恐喝
 自動車盗、オートバイ盗
 自転車盗、ひったくり
 車上ねらい、部品ねらい
 自動販売機ねらい
 強制わいせつ（街頭）
 器物損壊

【既存街頭防犯カメラの効果】

設置場所	運用開始	刑法犯発生認知件数（年間）			
		運用前	運用後	増減数	割合
アロチ地区柳通り	H21. 4	55	44	▲ 11	▲ 20%
岩出市中心地域	H22. 3	356	274	▲ 82	▲ 23%

繁華街等での迷惑な客引き行為の禁止等

現状・課題

【客引き】

- ・客引きの横行
- ・名刺を配布して客になるよう誘引
- ・風俗案内所を經由して風俗店へ客引き
- ・風俗店従業者になるように勧誘（スカウト）
- ・路上にたむろしての客待ち

<現行条例> わいせつな見せ物、執拗な客引き等の禁止
<風営法> 風俗営業者等による客引き、つきまといの禁止

【ピンクビラ等による少年等への悪影響】

- ・配布による集客行為が横行

<現行条例> 配布、住居への差入れを禁止
<風営法> 性風俗関連特殊営業の広告・宣伝規制

【公衆便所等におけるのぞき見や盗撮による人権侵害】

- ・手鏡、カメラの使用によるのぞき、撮影

<現行条例> 撮影行為を禁止
<軽犯罪法> のぞき見る行為を規制
<建造物侵入> 男女共用場所では建造物侵入にならない

「迷惑防止条例」を一部改正

【県下規制】

- ・客引きの禁止
- ・客になるよう誘引する行為の禁止
- ・勧誘（スカウト）の禁止

【区域規制】

「公共の場所」「客引き等の目的」「公衆の目に触れる方法」での客待ちの禁止

【県下規制】

- ・ピンクビラ等の配布等目的での所持禁止

【県下規制】

- ・公衆便所等におけるのぞき見やカメラの設置等卑わいな言動の禁止

安全・安心・魅力ある繁華街、観光の街、県民等の平穏な生活環境を実現

サイバーパトロール

平成24年度：23,098千円

(30,974千円)

現状・課題

【インターネット利用者の増加】

- ・ 携帯電話によるインターネット利用
- ・ 世代を超えた利用

【インターネットの特殊性】

- ・ 匿名性
- ・ 時間、場所を選ばない
- ・ 地域差がない

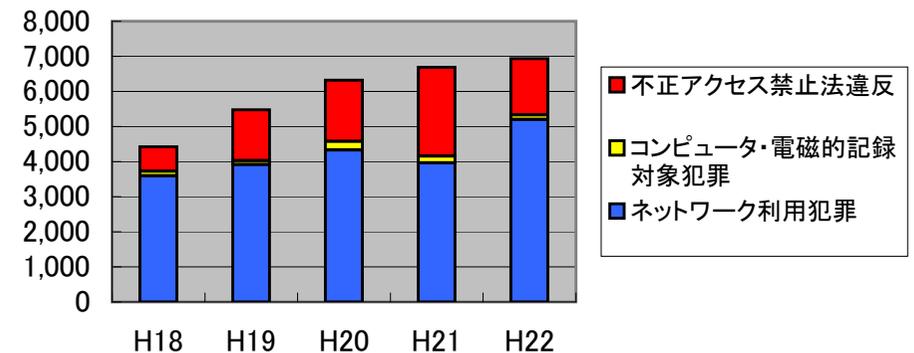
・ 違法情報の氾濫
・ 犯罪被害の多発

サイバーパトロール事業

違法、有害情報の実態調査と啓発を引き続き実施

- ・ インターネット上の和歌山県関連の違法有害情報の発見
- ・ 県民からの相談をメールで受け付け、助言指導
- ・ トラブル対処法を取りまとめ、公開
- ・ サイバーセキュリティカレッジ
(トラブル回避の知識や情報モラルに関する出張講習)
- ・ 携帯電話フィルタリングの普及促進

サイバー犯罪検挙件数の推移(全国)



【ネットワーク利用犯罪(全国)の内訳(平成22年度)】

詐欺	1,566	児童買春・児童ポルノ法違反(買春)	410
児童買春・児童ポルノ法違反(ポルノ)	783	背少年保護育成条例違反	481
出会い系サイト規制法違反	412	著作権法違反	368
わいせつ物頒布等	218	その他	961
		合計	5,199

【参考】

サイバーパトロール事業に加え、**サイバー犯罪の取締りを強化(警察官7人を増員)**